



# 平成30年8月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月10日

上場会社名 株式会社創通

上場取引所 東

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 出原 隆史

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 出原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年8月期第1四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成29年11月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第1四半期	3,317	11.6	524	11.5	523	16.1	393	27.3
29年8月期第1四半期	3,751	19.2	469	15.4	450	21.2	309	24.7

(注) 包括利益 30年8月期第1四半期 387百万円 (6.8%) 29年8月期第1四半期 415百万円 (3.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第1四半期	26.86	
29年8月期第1四半期	21.07	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年8月期第1四半期	24,261	20,273	82.3	1,363.03
29年8月期	25,109	20,229	79.4	1,359.95

(参考) 自己資本 30年8月期第1四半期 19,974百万円 29年8月期 19,929百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期		15.00		23.00	38.00
30年8月期					
30年8月期(予想)		15.00		25.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1.平成29年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当8円00銭

2.平成30年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当10円00銭

## 3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,600	4.9	1,460	0.8	1,460	0.9	980	1.2	66.87
通期	21,000	7.3	3,120	3.1	3,130	5.4	2,100	2.8	143.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年8月期1Q	15,000,000 株	29年8月期	15,000,000 株
期末自己株式数	30年8月期1Q	345,745 株	29年8月期	345,745 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年8月期1Q	14,654,255 株	29年8月期1Q	14,674,302 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の回復に伴い個人消費の改善もみられ、ゆるやかな拡大基調で推移いたしました。また、世界経済においては新興国経済の景気回復の兆しがみられたものの、北朝鮮情勢等地政学的リスクを抱え、不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるアニメーション作品やエンタテインメントコンテンツのプロデュースにおいて、より良い企画・ビジネススキームの提案により、新たなスポンサーの獲得に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,317百万円（前年同期比11.6%減）、営業利益524百万円（前年同期比11.5%増）、経常利益523百万円（前年同期比16.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益393百万円（前年同期比27.3%増）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

## (メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ!アンパンマン」「リルリルフェアリアル～魔法の鏡～」等の他、「十二大戦」「Just Because!」等の新作のテレビアニメーション番組についての製作出資・製作委員会の組成・共同運営並びにプロデュース事業を実施いたしました。

期初の計画通りに推移いたしました。当社管理のキャラクターを利用した販促・集客キャンペーンの新規受注が減少し、前年同期に比べ売上高減少の主な要因となっております。

また、営業利益については、劇場版アニメの償却が発生した前年同期の反動により、大幅な増益となっております。

この結果、メディア事業の売上高は2,347百万円（前年同期比9.4%減）、営業利益87百万円（前年同期比346.1%増）となりました。

## (ライセンス事業)

ライセンス事業におきましても概ね計画通りに推移いたしました。

「ガンダム」シリーズについては、前年同期と同水準で推移いたしました。しかし、「ガンダム」シリーズ以外は製作委員会からの配分金が減少し、前年同期に比べ売上高減少の主な要因となっております。

この結果、ライセンス事業の売上高は921百万円（前年同期比16.8%減）、営業利益460百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

## (スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、プロ野球のオフシーズンに当たるため売上額自体は大きくありませんが、概ね期初の計画通りに推移しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は47百万円（前年同期比5.9%減）、営業損失7百万円（前年同期は営業損失5百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ847百万円減少し、24,261百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少425百万円及び売上債権の減少953百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ891百万円減少し、3,988百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少765百万円及び未払法人税等の減少244百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ44百万円増加し、20,273百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益393百万円の計上による増加及び剰余金の配当337百万円による減少等であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

概ね期初の予想通りに推移しており、平成29年10月6日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,455,143	17,029,551
受取手形及び売掛金	4,549,515	3,596,072
有価証券	195,500	198,500
商品	107	107
仕掛品	10,941	36,013
貯蔵品	5,948	10,384
繰延税金資産	45,671	39,812
その他	166,089	493,069
貸倒引当金	△24,606	△22,771
流動資産合計	22,404,310	21,380,740
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	41,536	40,782
車両運搬具（純額）	641	587
工具、器具及び備品（純額）	22,789	24,721
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	387,678	388,802
無形固定資産	19,763	18,260
投資その他の資産		
投資有価証券	2,107,902	2,289,235
繰延税金資産	19,349	19,597
その他	170,358	164,986
投資その他の資産合計	2,297,610	2,473,818
固定資産合計	2,705,052	2,880,882
資産合計	25,109,362	24,261,623

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,915,686	3,150,171
未払法人税等	414,242	169,739
賞与引当金	37,200	33,450
その他	171,033	297,156
流動負債合計	4,538,161	3,650,516
固定負債		
繰延税金負債	240,259	233,879
退職給付に係る負債	82,576	84,716
その他	19,166	19,166
固定負債合計	342,002	337,762
負債合計	4,880,164	3,988,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	19,042,397	19,098,961
自己株式	△582,123	△582,123
株主資本合計	19,266,263	19,322,827
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	662,800	651,417
その他の包括利益累計額合計	662,800	651,417
非支配株主持分	300,133	299,099
純資産合計	20,229,198	20,273,344
負債純資産合計	25,109,362	24,261,623

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)
売上高	3,751,278	3,317,119
売上原価	3,039,295	2,550,962
売上総利益	711,983	766,157
販売費及び一般管理費	242,049	242,156
営業利益	469,933	524,000
営業外収益		
受取利息	1,293	1,009
受取配当金	1,895	2,637
為替差益	—	11
その他	1,025	1,082
営業外収益合計	4,214	4,740
営業外費用		
上場関連費用	2,226	2,149
投資事業組合運用損	2,460	—
研究開発負担金	4,098	3,450
支払補償費	5,643	—
為替差損	9,045	—
営業外費用合計	23,475	5,599
経常利益	450,673	523,141
特別利益		
投資有価証券売却益	26,421	29,226
特別利益合計	26,421	29,226
特別損失		
投資有価証券売却損	24,205	—
特別損失合計	24,205	—
税金等調整前四半期純利益	452,888	552,367
法人税、住民税及び事業税	122,247	149,274
法人税等調整額	19,822	4,210
法人税等合計	142,069	153,484
四半期純利益	310,818	398,883
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,567	5,271
親会社株主に帰属する四半期純利益	309,250	393,611

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	310,818	398,883
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105,149	△11,308
その他の包括利益合計	105,149	△11,308
四半期包括利益	415,967	387,575
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	414,601	382,228
非支配株主に係る四半期包括利益	1,366	5,346



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成28年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライセンス事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,592,959	1,107,546	50,772	3,751,278	—	3,751,278
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,592,959	1,107,546	50,772	3,751,278	—	3,751,278
セグメント利益又は損失(△)	19,681	470,942	△5,729	484,895	△14,962	469,933

(注) 1. セグメント利益の調整額△14,962千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年9月1日至平成29年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライセンス事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,347,957	921,409	47,752	3,317,119	—	3,317,119
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,347,957	921,409	47,752	3,317,119	—	3,317,119
セグメント利益又は損失(△)	87,804	460,422	△7,423	540,803	△16,802	524,000

(注) 1. セグメント利益の調整額△16,802千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。